

第3号様式(申請者が後援団体の場合における証票交付申請書)

証 票 交 付 申 請 書

令和 年 月 日

(あて先)岐阜市選挙管理委員会委員長

後援団体の名称

代表者の氏名

主たる事務所の 岐阜市
所 在 地

(電 話 番 号)

政治活動のために使用する事務所に係る立札及び看板の類の証票に関する規程
第1条の証票の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 推薦し、又は支持する候補者等の氏名、住所、職業及び選挙名

(1) 氏 名 _____

(2) 住 所 _____

(電話番号 —)

(3) 職 業 _____

(4) 選挙名 岐阜市長選挙 岐阜市議会議員選挙
(※該当に☑)

2 政治団体としての届出先 _____ (例:岐阜県選挙管理委員会)

3 証票交付申請枚数 _____ 枚

4 立札及び看板の類を掲示する事務所の所在地並びに事務所ごとの立札及び看板の類の枚数

事務所の所在地 何々方	立札及び 看板の類 の枚数	※ 交付 番号	※ 有効 期限	※ 備考
岐阜市 方			令和10年 3月31日	

上記の後援団体の本件証票交付申請については、公職選挙法施行令第110条の5第5項の同意をします。

なお、私に係る後援団体のすべてを通じて既に交付された証票の総数は
_____枚です。

令和 年 月 日

候補者等の氏名 _____

(備考)

- 1 後援団体の代表者本人が申請する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が申請する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、後援団体の代表者本人の署名その他の措置がある場合は、この限りでない。
- 2 所在地は具体的に例えば何々方まで記入のこと。また具体的な目標も記入のこと。
- 3 ※印は記入しないこと。
- 4 「既に交付された証票の総数」には、「3 証票交付申請枚数」の枚数を含めないこと。また、この申請書で交付申請を行う証票と有効期限が同じ既に交付された証票の枚数を記載すること。

<選挙管理委員会事務局使用欄> いずれかの方法で本人確認を行い、○を付す。

後援団体の代表者本人が申請する場合	①本人確認書類の提示又は提出	確認職員名
代理人が申請する場合 (右記①・②の両方必要)	①委任状の提示又は提出 ②当該代理人の本人確認書類の提示又は提出	
届出名義人本人の署名又は記名押印		

*住民票、戸籍謄本・抄本、個人番号カード、旅券、運転免許証、その他官公署が発行した免許証、許可証、資格証明書（海技免状、電気工事士免状、無線従事者免許証、自動車操縦者運転免許証、運航管理者技能検定合格証明書、獣銃・空気銃所持許可証、特種電気工事資格者認定証、認定電気工事従事者認定証、耐空検査員の証、航空従事者技能証明書、宅地建物取引士証、船員手帳、戦傷病者手帳、教習資格認定証、検定合格証、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、運転経歴証明書、在留カード、特別永住者証明書、一時庇（ひ）護許可書、仮滞在許可書及び官公署がその職員に対して発行した身分証明書）